



学校だより 絆 第41号

平成29年12月11日
那覇市立大道小学校
校長 田名 真利
TEL : 917-3308
FAX : 917-3348

〈大道っ子像〉

- ①よく考え進んで学ぶ子（知） ②明るく思いやりのある子（心） ③ねばり強くたくましい子（体）

「大道っ子、素晴らしいですね！」 ～「那覇地区国語ブロック型研修会」を終えて！～

12月1日（金）の5校時、本校2年2組を会場に那覇教育事務所主催「那覇地区国語ブロック型研修会」が開催されました。本校2年2組担任の諸喜田峰子教諭が公開授業を行い、本校の校内研究（低学年部の授業）授業研究会の一環としての位置づけもありました。

諸喜田教諭は、今年度前期、那覇市立教育研究所で研究員として国語に関する研究を深め、現場に復帰して2ヵ月足らずでの公開授業の実践でしたが、「学習規律がきちんとしていた。」「子ども達に意欲を持たせる、問いを持たせる教師の言葉かけや子どもに寄り添う姿、また子ども達の心情を込めた言語活動が大変素晴らしい」、中には「課題が見つからないくらい素晴らしい！」と、参観者全員がそのような感想をもつほど立派な授業を展開していました。

大道っ子の頑張り（素晴らしさ）を他の多くの学校の先生方に観ていただくことができたものと思います。本校校内研究1年次の集大成としての意義ある公開授業となりました。



前時の振り返り



これまでの学習の足跡



素晴らしい挙手の仕方



子どもの考えを引き出す



登場人物の動作化



みんなの前で動作を表現



良かった所等の発表



多くの子が発表しました



「書く」活動も真剣



子どもに寄り添う姿

「音楽鑑賞会」：アンデスの音楽に魅了される！

12月8日（金）の3・4校時に体育館において、「音楽鑑賞会」を開催しました。今回は、ボリビアで音楽活動を行っている「クルス・デル・スール」という楽団が来校し、【アンデスの音楽「大地の賛歌」】をテーマに、アンデス地方（南アメリカ大陸）の様々な国の音楽を奏でてくれました。

鑑賞会では、ボリビアの地理・歴史・文化の紹介や特徴ある楽器を紹介したり、ユーモアを交えた曲を演奏したりと、子ども達が興味をもって最後まで鑑賞できるように楽しい構成になっていました。クルス・デル・スール楽団の演奏を聴いていると、アンデスの高原のイメージが浮かんで来て、そこで暮らす人々の陽気さ・明るさをも感じることができました。

鑑賞会の最後は、かけ声をかけ、体を動かすアップテンポの曲でしたが、多くの大道っ子がステージに上がり、ノリノリで踊っていました。「音楽には言葉はいらない！」改めてそのように感じるひとときでした。大道っ子は、また一つ「賢く&情操豊かな心をもつ児童」になりました。



ボリビアの民族衣装で登場



伝統文化も紹介



アンデスの国々の曲披露



「となりのトトロ」を熱唱



舞台上がって踊る！

今週木曜日（14日）から「個人面談」です。

前号（40号）でもお知らせしましたが、今週から来週にかけて「個人面談」が実施されます。年末のお忙しい時期ですが、ご参加よろしくお願ひ致します。（個人面談期間中、児童は4校時までの授業となります）

